

①事業名	平成23年度情報通信基盤災害復旧事業費補助金事業				
②特定被災地方公共団体名	那須塩原市	③所管部署	シティプロモーション課		
④連絡先:TEL	0287 - 62 - 7529	E-mail	promotion@city.nasushiobara.lg.jp		
⑤事後評価実施時期	平成 29 年 8 月				
⑥公表方法及び時期	http://www.city.nasushiobara.lg.jp/02/04/4081.html 平成29年8月公表				
事業概要	⑦復旧実施期間	平成 23 年 10 月 7 日 ~ 平成 24 年 3 月 26 日			
	⑧予算年度	平成 23 年度 補正第一次	⑨総事業費(千円)	3,577 千円	
	⑩補助対象事業費(千円)	3,577 千円	⑪補助金額(千円)	2,384 千円	
	⑫復旧対象地域	那須塩原市(旧黒磯市)大原間地内			
	⑬条件不利地域	豪雪(旧黒磯市全域)			
	⑭事業内容				
	<p>栃木県那須塩原市では、旧黒磯市と旧西那須野町、旧塩原町との合併に伴い、平成19年度情報通信格差是正事業費補助金事業を活用し、地域情報通信ネットワークを整備した。</p> <p>しかしながら、東日本大震災により、国道4号線について、JR宇都宮線の橋梁の盛土部分の法面が一部崩壊したため、国交省により法面部分を復旧することとなった。それに伴い、国道4号線に設置されている情報BOX及び情報管路の改修工事が発生し、敷設している光ケーブルの支障移転が必要となった。</p> <p>復旧については、情報BOX及び情報管路は国交省で復旧することになるが、光ケーブルについては、当初市の負担で国交省が用意した迂回路に引き回す工事と、完成した情報BOX及び情報管路に引き戻す工事が発生することとなっていたが、法面部分の復旧工法について国交省がJRと協議した結果、復旧工事の必要はないと判断し、損傷のあったプルボックス及びその周辺の情報管路のみ補修することとなり、迂回路の設置の必要がなくなり新しい情報BOX及び情報管路への本設工事のみとなった。</p> <p>復旧後も、引き続き、本庁、支所、小中学校、公民館その他の施設を高速ネットワークで結び、情報格差の解消による市民サービスの向上、教育環境の改善を図ることを目的とする。</p>				
	再開するサービス	BB		CATV	
	⑮サービス再開日	平成 24 年 3 月 27 日		平成 年 月 日	
	⑯運営方式	公設公営			
⑰契約先	エヌ・ティ・ティ・インフラネット(株)				
⑱指標	復旧計画時の目標	実績	復旧計画時の目標	実績	
年度	初年度～最終	H28年度末	初年度～最終	H28年度末	
<small>*地域情報通信基盤推進交付金、新世代地域ケーブルテレビ施設整備事業の復旧(BB,CATV)</small>	地域イントラネットの復旧(BB)				
(復旧地区の)世帯数	システム利用可能数	50 施設	47 施設		
加入世帯数	システム利用数	50 施設	47 施設		
加入率(%)	システム利用率(%)	100 %	100 %	% %	
⑲評価及び課題(課題に向けた今後の取組み等)	<p>東日本大震災により被害を受けた情報通信基盤を早急に復旧させたことにより、震災の影響によって一部の施設等において発生していた地域イントラネットの不通を解消することができた。また、施設の統廃合等により、システム利用可能な施設数が復旧計画時より減少したが、システムの利用率については、100%であり復旧計画時の目標を達成することができた。</p> <p>以上より、当事業の実施については所期の目的を達成できたと評価することができる。</p>				